



出水期到来! 自宅の石垣や擁壁が崩れないか事前に点検を

5月は宅地防災月間です。これからの時期は長雨や集中豪雨によって地盤が緩み、石垣や擁壁などが崩れやすくなります。事前に点検して防災対策をしましょう。

市では、宅地防災月間にあわせて擁壁などの安全性に関する宅地防災相談を行いますので、ご利用ください。

宅地防災相談

日 5月12日(月)～16日(金) 13時～16時

場 開発審査課

内 擁壁などの安全性についての相談

問 同課 (☎ 77・2194 FAX 74・8997)



高齢者の総合相談窓口 困ったときは地域包括支援センターへ

地域包括支援センターでは保健師や看護師、社会福祉士、主任ケアマネジャーなどが在籍し、介護サービスや成年後見制度の紹介など生活に関わるあらゆる相談を受け付け、高齢者が住み慣れた地域で安心して生活するための支援を行っています。各センターの担当地域など詳しくは市 HP でご確認ください。

名称(所在地)	連絡先
小林(光明町)	☎ 74・3863 FAX 74・3922
逆瀬川(中州1丁目)	☎ 76・2830 FAX 77・3461
御殿山(御殿山2丁目)	☎ 83・1336 FAX 83・1337
小浜(小浜4丁目)	☎ 86・3707 FAX 83・1123
長尾(山本東2丁目)	☎ 80・2941 FAX 80・4110
花屋敷(切畑字長尾山)	☎ 072・740・3555 FAX 072・740・5087
西谷(大野原字南穴虫)	☎ 83・5080 FAX 91・1300

問 高齢福祉課 (☎ 77・0505 FAX 71・1355)



5月12日は「民生委員・児童委員の日」 生活の困りごととは民生委員・児童委員へ

民生委員・児童委員は、地域の身近な相談役として暮らしを見守るボランティアで、本市では290人が市内全域で活動しています。誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、同じ地域で生活する住民の一員として、生活に関する困りごとの相談を受けたり、福祉に関する情報を伝えるほか、子育てに関する相談や支援、地域の子どもたちの見守りなども行っています。

全国民生委員児童委員連合会では、「民生委員・児童委員の日」である5月12日から1週間を活動強化週間と定め、民生委員・児童委員の活動を広く知ってもらうための街頭啓発活動を実施します。

民生委員・児童委員に困りごと、心配ごとを相談したい人は地域福祉課へご連絡ください。

主な活動内容



登下校時の声掛け、パトロール



高齢者・^{がい}障害者の相談



母子家庭などの状況把握

活動に興味を持った人

委員になるための流れを説明しますので、地域福祉課へお問い合わせください。

問 同課 (☎ 77・2076 FAX 71・1355)



産後ケア事業の 利用期間などを拡充



助産師などがお母さんの心身の健康管理と、産後の生活や育児の相談を専門的にケアする「産後ケア事業」の利用可能期間を、4月から産後1年以内に延長しました。申請方法など詳しくは二次元コードから。

対 産後1年以内の母子(1歳の誕生日の前日まで)

流産・死産を経験して1年以内の人

内 利用回数は訪問型・通所型・宿泊型あわせて7回まで(宿泊型は最大4回まで)。サービス種別、受入可能期間は実施機関により異なります

市内の産後ケアの様子を
YouTube で配信中!



動画はこちら

問 健康推進課(☎ 86・0056 FAX 83・2421)

ひとり親家庭の 大学生等奨学給付金



経済的な理由で大学などへの進学が困難な家庭に奨学金を給付します。

対 ①～⑤すべてを満たす人

①平成16(2004)年4月2日～平成19(2007)年4月1日生まれ

②本人または保護者が1～3年以上継続して本市に住民登録をしている(申請者の年齢により条件となる年数は異なる)

③ひとり親家庭

④同居する家族などの所得が児童扶養手当の受給に係る所得制限以下

⑤大学などに入学した人

¥ 20万円(1人1回まで)

申 5月19日(月)までに学事課で配布する申請書と必要書類を同課へ郵送または持参

問 同課(☎ 77・2366 FAX 71・1891)



子どもの送迎などを 手助けしてくれる人を募集



ファミリーサポートセンターでは、子育て世帯や高齢者などを手助けする会員を募集しています。

無料講座(各2時間)

対 ボランティア活動や地域活動を始めたい人

5/23(金)	10時	高齢者を地域で見守るコツと心構え
	10時	今どき赤ちゃんのお世話とママのケア ～実践で学ぶ抱っこから沐浴まで～
6/24(火)	13時	子育て世代に寄り添うために ～実践的傾聴スキルを身につけよう～
	10時	いっしょの時間をもっと楽しく! ～言葉と工夫で広がる遊びのアイデア～
6/26(木)	13時	人のために自分のために! ～あなたもファミサポで 一歩踏み出してみませんか?～
6/28(土)	10時	成長と共に危ない!は変わる
	13時	救急救命講習

手 あり(申 各開催日の2週間前までに同センターへファクス)

申 問 5月1日(木)から同センター(☎ 85・4535 FAX 86・5755)

住宅の耐震化工事 などの補助金受付



①耐震性を把握したい

簡易耐震診断	木造住宅なら 自己負担額3150円
--------	----------------------

②家全体を耐震化したい

住宅耐震改修計画策定費補助	診断・設計費の2/3
住宅耐震改修工事費補助	工事費の4/5

③部分的に耐震化したい

屋根軽量化工事費補助	50万円
簡易耐震改修工事費補助	設計・工事の合計額の 4/5
シェルター型工事費補助	50万円

④寝室の安全性を確保したい

防災ベッド等設置費補助	10万円
-------------	------

対 昭和56(1981)年5月31日以前に着工された住宅

申 5月7日(水)から建築指導課

※いずれも要件、補助上限などあり。申し込み方法など詳しくは二次元コードから

問 同課(☎ 77・2082 FAX 74・8997)